

国保中央病院を受診された患者の皆様

当院は、下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供することを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	脂肪肝症例の肝線維化と動脈硬化の検討。
研究責任者	国保中央病院 内科 竹田幸祐、吉川雅章
研究目的	動脈硬化症の診断に用いられる血管機能検査には心臓足首血管指数(CAVI)、足関節上腕血圧比(ABI)などがある。CAVIは血管の硬さを表す指標で、高血圧、糖尿病、脂質異常症、メタボリックシンドロームなどの生活習慣病、虚血性心疾患、慢性腎臓病、脳血管障害の患者で上昇しており、ABIは末梢動脈疾患の検出に有用であり、また異常例では心血管系リスクが高くなる事が報告されている。一方でNAFLDとメタボリックシンドロームの病態を反映する事が報告されている。当院で脂肪肝と診断した症例を対象として、後方視的に背景因子、採血結果、CABI,ABIなど加えて、肝線維化マーカー、肝硬度 (shear wave velocity:Vs) を検討した。
研究概要	当院で腹部エコーを施行した方のカルテの確認を行い、脂肪肝の有無で、肝線維化、動脈硬化の程度について調査します。
対象となる患者さま	2019年4月1日～2021年12月31日の間に当院にて腹部エコー検査を施行した方を対象とします。
本研究の適正性について	患者さまのデータは匿名化され、その情報も厳重に保管されますので、個人情報公表される事は一切ありません。また得られたデータを本研究の目的意外に使用する事はありません。なお、本研究は国保中央病院の倫理委員会で承認を受けており、調査期間は2021年12月31日まで、解析期間は2022年12月31日までです。情報は研究終了後5年間保存し、その後破棄します。研究の資金源等に関する利益相反はありません。この研究で得られた成果を専門の学会や学術雑誌に発表する可能性があります。成果を発表する場合には、研究に参加していただいた方のプライバシーに慎重に配慮します。個人を特定できる情報が公表されることはありません。
研究への参加辞退をご希望の場合	これらの研究において、ご自身の提供された情報等について問い合わせたい、もしくは利用を拒否したいなどの場合には下記にご連絡ください。 <p style="text-align: right;">2020年11月</p> お問合せ先 ; 国保中央病院 内科 研究責任者 ; 竹田 幸祐 電話番号 ; 0744-32-8800